

報道関係者 各位

平成30年3月15日

【照会先】

健康局 結核感染症課

課長補佐 野田 博之 (内線 2373)

課長補佐 繁本 憲文 (内線 2926)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

「ヒトT細胞白血球ウイルス1型 (HTLV-1)」の啓発活動に 体内細胞擬人化TVアニメ「はたらく細胞」を起用

～擬人化した「ヘルパーT細胞」が『HTLV-1を正しく知ってください。』と呼びかけ～

厚生労働省は、「ヒトT細胞白血球ウイルス1型」(以下、「HTLV-1」)の認知拡大と理解促進を目的に、TVアニメ「はたらく細胞」(原作:講談社「月刊少年シリウス」で連載中)とコラボレーションを行い、ポスターとリーフレットの配布などを通じた啓発活動を実施します。

「HTLV-1」は、血液中にあるリンパ球に感染するウイルスです。このウイルスに感染しても、そのほとんどの人が生涯病気を発症しないため、疾患そのものへの関心が持たれにくいという現状があります。また、医療従事者の間でも「HTLV-1」の認知度は低いため、HTLV-1関連疾患である「成人T細胞白血病・リンパ腫(以下、「ATL」)」や、「HTLV-1関連脊髄症(以下、「HAM」)」の診断が遅れてしまうこともあります。

「HTLV-1」の感染者は、全国で約82万人*いると推定されています。さらなる感染者を増やさないためには、若者から中高年までの幅広い層に向けて、このウイルスに関する認知を広め、母子感染の予防などによって、次世代にウイルス感染を伝えない取り組みが必要です。そこで今回、「はたらく細胞」とのコラボレーションを通じた啓発活動を行うこととなりました。

「はたらく細胞」は、累計発行部数150万部突破の体内細胞擬人化漫画で、今年7月にTVアニメ化が決定した作品です。リンパ球の一種であるヘルパーT細胞は、「HTLV-1」に感染することで異常を起こし、「ATL」や「HAM」を発症させると言われているため、今回、擬人化したヘルパーT細胞のキャラクターが、ポスターやリーフレットの中で、『HTLV-1を正しく知ってください。』と呼びかけます。



「はたらく細胞」コラボレーションポスター イメージ
はたらく細胞 ©清水茜/講談社・アニプレックス・davidproduction

ポスター(約3,200部)とリーフレット(約13万部)は、全国の自治体・保健所などへ配布します。また、画像は、3月15日から厚生労働省ウェブサイト(次ページ参照)でダウンロードできます。

* 平成28年 第10回HTLV-1対策推進協議会資料(HTLV-1疫学研究及び検査法の標準化に関する研究)に基づく

『HTLV-1を正しく知ってください。』

啓発コラボレーション企画 概要

■ ポスター・リーフレット 作成部数・主な配布先

配布媒体	配布部数	配付先
ポスター (A2サイズ)	約3,200部	全国の都道府県、 保健所設置市、特別区など
リーフレット (A4サイズ)	約130,000部	

■ ポスター・リーフレット ダウンロード先

【厚生労働省 HTLV-1 (ヒトT細胞白血病ウイルス1型) に関する情報】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou29/>



※ポスターとリーフレットの画像使用について

- ・ 画像をご使用の際は、下記のクレジット表記をお願いします。
- ・ 「HTLV-1」の啓発活動以外の用途では、ご使用できません。
- ・ ポスター・リーフレットの画像を加工・編集してのご使用は、固くお断りします。

クレジット表記： ©清水茜／講談社・アニプレックス・davidproduction

『はたらく細胞』とは

「月刊少年シリウス」(講談社)で好評連載中の清水茜氏による体内細胞擬人化漫画です。コミックスは、累計発行部数150万部を突破し、2018年7月からTVアニメ化が決定しています。

登場人物のひとりである「ヘルパーT細胞」は、細胞たちに外敵の侵入を知らせる免疫細胞(リンパ球)を擬人化したメガネ男子の司令官です。

URL: <http://hataraku-saibou.com/>

ヘルパー T 細胞からのおねがいです。

エイチ・ティ・エル・ブイ・ワン

HTLV-1 を

ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型

正しく知ってください。

- 感染すると HTLV-1 関連疾患を発病することがあります。^{*1}
- 母子感染^{*2}と性行為感染が主な感染経路です。
- HTLV-1 の検査は保健所などで受けることができます。

*1 生涯で感染者の約 5% が成人 T 細胞白血病・リンパ腫 (ATL)、約 0.3% が HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) を発症するといわれています。

*2 母乳に含まれるリンパ球による感染が大部分です。

ヘルパー T 細胞

体内ではたらく免疫細胞 (T リンパ球)

外敵侵入の知らせを受け、外敵がどんなものであるのかという情報をもとに侵入した敵に的確に攻撃できるように戦略を決める司令官。

HTLV-1 は主にヘルパー T 細胞に感染する。

HTLV-1 のことを相談できる施設・医療機関があります。

厚生労働省 HTLV-1 🔍

HTLV-1 について
詳細はこちら ▶



HTLV-1 を正しく知ってください。

ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型

1. HTLV-1 ってなに？

ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型 (HTLV-1) は、

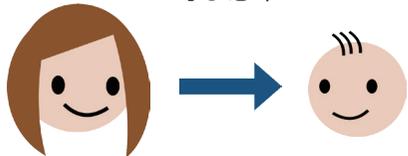
- ・主に T リンパ球 (免疫細胞) に感染します。
- ・全国に約 82 万人の感染者*1 がいると推定されています。
- ・感染しても自覚症状がなく、数十年と潜伏期間が長いので、感染しているかどうかは検査しないとわかりません。
- ・感染者の約 5% が HTLV-1 関連疾患を発症することがあります。

*1 2015 年の調査報告に基づく推定感染者数です。

2. どうやって感染するの？

母子感染と性行為感染が主な感染経路*2 です。ウイルスの感染力はとても弱く、咳やくしゃみなどで感染することはありません*3。

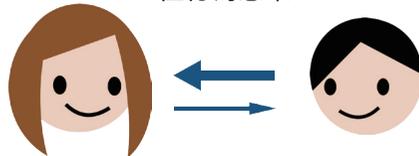
母子感染



母乳に含まれる T リンパ球による感染があります。3 か月以上の長期母乳育児により感染する可能性が高まると言われています。

母乳感染を予防するために、人工乳*4 のみで育てることが勧められています。

性行為感染



精液などに含まれる HTLV-1 に感染した T リンパ球が主な原因であり、男性から女性への感染が多いとされています。

性行為感染を予防するためには、コンドームの使用が有効とされています。

*2 輸血による感染は、献血時の HTLV-1 抗体検査により、ほぼ 100% 防げます。

*3 その他、隣に座る、握手をする、一緒に食器を使う、一緒にお風呂やプールに入る、トイレを共用するなどといった職場や学校での社会生活の中で感染することはありません。

*4 人工乳のみで育てても、母乳以外の経路で母子感染が起こることがあります。

3. HTLV-1 関連疾患ってなに？

HTLV-1 関連疾患は、主に 3 つの病気が知られています。

・血液の病気：成人 T 細胞白血病・リンパ腫 (ATL)

感染したリンパ球 (T 細胞) が、がん化する病気。

感染者が生涯で発症する危険性は約 5%。

40 歳をこえるまで ATL はほとんど発症しない。

治療として、抗がん剤治療や造血幹細胞移植などが行われている。

・神経の病気：HTLV-1 関連脊髄症 (HAM)

歩行障害や排尿障害を引き起こす脊髄の病気。

感染者が生涯で発症する危険性は約 0.3%。

病気の進行を遅らせるために、病状にあわせた早期の治療が重要。

・眼の病気：HTLV-1 関連ぶどう膜炎 (HU)

眼球内のぶどう膜の炎症が起こり、視力が低下する病気。

感染者の約 0.1% に HU が認められる。

ステロイド点眼薬による治療が行われるが、再発することも多い。

感染しても、直ちに HTLV-1 関連疾患になるわけではありません。

4. どこで検査できるの？

HTLV-1 の検査は保健所*5 などで受けることができます。妊婦健診でも HTLV-1 検査を受けることができます。

*5 お近くの保健所にお問い合わせください。

HTLV-1 や HTLV-1 関連疾患に関する WEB サイトへは、QR コードまたは検索からアクセスできます。

厚生労働省 HTLV-1

